

測定結果				承認	確認	測定
機種	VP-Phono MkII					
お客様	様 管理番号					
測定日	2025年12月12日					

大橋  
2025/12/12  
オーディオG

## 真空管構成と設定

測定負荷 : 50kΩ

真空管	ブランド名	名称	本数
フォノ	JJ	ECC83	2
フラットアンプ	JJ	ECC82	2

## 1. 残留ノイズ

	L (mV)	R (mV)	typical
フォノ	1.8	1.8	2.0
フラットアンプ	0.1	0.1	0.2

at VR10時

## 2. 周波数特性

	Lch	Rch	
フラットアンプ	20以下~200k以上	20以下~200k以上	20~50

at 1kHz 0dBm

## 3. フォノRIAA偏差

	Lch	Rch	
100Hz	-0.3	+0.6	
10kHz	-0.4	+0.6	±1dB

## 4. ゲイン

	L (mV)	R (mV)	typical
フォノ	57.4	57.2	58
フラットアンプ	21.9	21.8	22

at 1kHz 0dBm

## 5. 測定時電圧、消費電流

1次側AC電圧	100.0
AC電流(A)	0.2

## 6-1. 左右の信号確認

左右確認	入力	Lch	Rch	VR動作
	LINE 1	レ	レ	レ
	LINE 2	レ	レ	レ
	LINE 3	レ	レ	レ

okの場合「レ」

## 6-2. 左右レベル差(フラットアンプ)

	Lch	Rch	max(dB)
VR max	0.0	-0.1	±1.5
VR 10時	0.0	-0.7	
VR 9時	0.0	0.0	

## 7. 自主検査項目(PSE) サンバレー記入

外観	レ	外的損傷、表示
底面水平度	レ	
通電検査	レ	
聴感ノイズ	レ	耳障りでない事
打診	レ	
絶縁抵抗	レ	: 500V 1MΩ 以上
絶縁耐力	レ	: 1000V 1min

→ okの場合 レ を記入

## 6-3 入出力確認

Input 左右 確認	Lch	Rch	VR動作
	Phono	レ	レ
	CD	レ	レ
	AUX	レ	レ
Output 確認	TAPE	レ	レ
	Pre Out	レ	レ
Output 確認	Rec	レ	—

## 8. 気づいたこと、その他

機構系締結確認	OK
内部配線確認	OK
測定確認	OK
聴感確認	OK
接点洗浄	OK

本データは添付球実装のものです。  
 真空管の位置や管種変更により、ノイズ特性、  
 左右ゲイン等が大きく劣化する可能性があり  
 ますのでご注意ください。

